



令和8年度の当初予算について

「稼ぐ力」を、今の安心と未来の投資へ。
～過去最大の当初予算と1月可決の緊急対策、
2つのエンジンで町民生活を守り抜く～

余市町長 齊藤 啓輔

新年度が始まります。町民の皆さまの暮らしを支えるため、1月の臨時議会でいち早く可決・成立した「物価高騰に対する緊急補正予算」に加え、先般の定例会におきまして、「令和8年度一般会計当初予算」が原案通り成立いたしました。

令和8年度の一般会計総額は、前年度比3.7%増となる112億円となり、過去最大規模の予算編成となりました。

歳入（町に入ってくるお金）につきましては、町内の経済活動の活発化を背景に、基幹となる町税が前年度比2.7%増（約18.8億円）、地方交付税が同0.9%増（約40.1億円）と堅調に推移する見込みです。

一方、歳出（町が使うお金）についても全体の規模に合わせて同3.7%の伸びとなりますが、これは決して無駄な肥大化ではありません。「少子化対策への異次元の投資」や「生活インフラの長寿命化」など、本町の未来にとって今まさに必要不可欠な事業へ積極的に予算を配分した結果です。

そして、この積極的な予算編成を力強く支えているのが、本町の「稼ぐ力」です。私の町長就任時に5,000万円台であったふるさと納税額は、町内の生産者や事業者の皆さまが丹精込めて育ててきた特産品の力により、約40倍の20億円規模へと大きく成長し、後志管内で1位となりました。

今回成立した予算は、この「自ら稼いだ貴重な財源」と国からの交付金を最大限に活用し、攻めと守りの両面から余市独自の持続可能な町づくりを進めるための「戦略的設計図」です。

まず、町の未来の基盤を創る「当初予算（新年度の構造的な投資）」です。

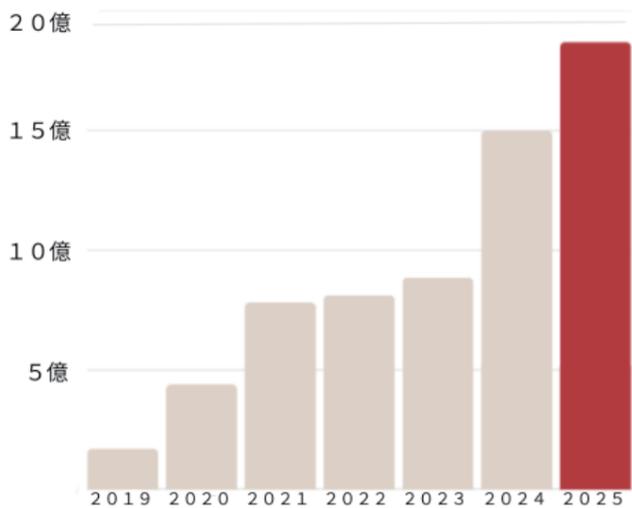
最大の目玉は、少子化に対する「異次元」の独自支援です。町ではこれまでも、不妊治療や道内でも珍しい和痛（無痛）分娩への助成、医療費・保育料・学校給食費の完全無償化など、切れ目のない「守り」の支援を行ってきました。これに加え、今回は「攻め」の一手として、

第1子・第2子の出産祝い金を各10万円へ、第3子以降は道内最高額となる100万円へ抜本的に拡充します。この財源は全額「ふるさと応援寄附金基金」を活用します。「子育てするなら余市」というメッセージを強く打ち出し、若い世代が希望を持って産み育てられる環境を完成させます。

また、長年の懸案である待機児童対策については、0歳～2歳児は町立保育所で集中して受け入れ、3歳児以上は民間園にお任せするという役割分担を明確化する新体制へと移行し、効率的な入所枠の確保を図ります。

さらに、全世代が安心して暮らせるまちづくりのため、高齢者の皆さまの健康維持・介護重症化予防を目的とした「高齢者個別健康指導訪問事業」を新たに開始します。

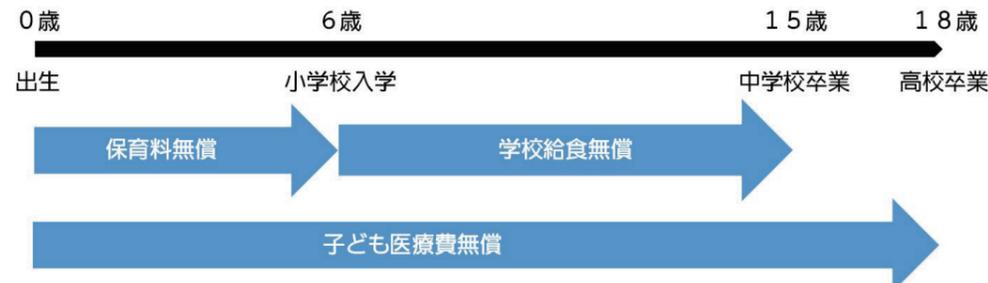
余市町 寄附受入額 年間推移



▲ ふるさと納税寄附受入額の推移

【ふるさと納税を財源とした余市町の切れ目のない子育て支援や健康増進】

- 子育て応援事業：出産祝い金第3子以降100万円（道内最高額！）
第1子、第2子も10万円へ増額
- 待機児童解消へ新体制（0～2歳町立 / 3歳～民間）
- 胎児精密超音波検査費用助成
- 不妊治療、不育症治療助成
- 和痛（無痛）分娩費用助成



- 高齢者個別健康指導訪問事業
高齢者の健康維持・介護重症化予防
- 余市町奨学金返還支援事業
30歳まで申請可能、町内に定住している方を対象に5年間で最大72万円
- がん精密検診事業
がん死亡率が高い肺がん・大腸がんの早期発見・早期治療のための支援

生活インフラの面では、一般廃棄物最終処分場の整備を本格化させるほか、老朽化した中央公民館の施設改修や図書館の照明LED化など、文教施設の長寿命化を図ります。区会が管理する街路灯補助についても、「水銀灯からLED」への交換に加え、「LEDからLED」への更新も新たに対象とし、地域の防犯機能と省エネを中長期的に支えています。

次に、いま直面している危機から暮らしを守るための「補正予算（1月可決の緊急対策）」です。終わりの見えない物価高騰が家計や地域経済を直撃しています。この危機に対し、新年度を待つことなく1月の段階で速やかに実行を決定したのが、総額約3.8億円の緊急支援策です。

具体的には、所得制限なしで全町民にお一人1万2,000円分の「生活応援クーポン」を配布し、0歳から高校3年生までの児童には1人あたり2万円の「応援手当」を支給します。さらに、官公庁等公的機関を除く給水契約のある世帯・事業所の水道基本料金を2か月間免除し、皆さまの手取りを直接支えます。

あわせて、足元の暮らしを支える農業・漁業・交通・福祉事業者等へも支援金を給付します。特筆すべきは、これらは国の交付金等を巧みに組み合わせることで、町の将来の借金（町債）を1円も増やすことなく実現する点です。

- 【全町民】生活応援クーポン
- 【全世帯】水道基本料2か月免除
- 【緊急支援】 農漁業・福祉・公共交通・中小企業支援



▲ クーポン券見本

稼いだ財源を次世代への投資や、町民の皆さまの暮らしに余すことなく還元する。未来への「抜本拡充」と、今日のための「緊急支援」という2つのエンジンを同時に回し、町民生活を守り抜く。

すでに1月に決定した緊急支援については、担当課にて最短スケジュールでお手元に届けられるよう全力を尽くして準備を進めております。引き続き、持続可能な余市の未来に向けて、着実に政策を実行してまいります。